

製品名: GPNMB ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87543**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW: 64 kDa; Observed MW: 95, 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	GPNMB
別名	NMB; HGFIN; PLCA3
遺伝子 ID	10457
SwissProt ID	Q14956
免疫原	ヒト GPNMB の組み換えタンパク質

背景

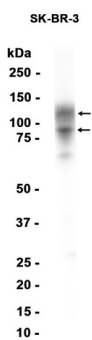
この遺伝子によってコードされるタンパク質は I 型膜貫通糖タンパク質であり、メラノサイト特異的タンパク質である pMEL17 前駆

体と相同性を示す。GPNMBは転移能の低いヒトメラノーマ細胞株および異種移植片では発現するが、転移能の高い細胞株では発現しない。GPNMBは増殖遅延および転移能の低下に関与している可能性がある。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



GPNMB ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して SK-BR-3 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。